第8話 左門くんは苦いのがダメ

沼駿

☆てっしーis天使で女神で仏。

左門くんはサモナー

これは俺が一人前のコーヒー職人になるまでの物語である!!

☆シナリオはいつもデジャヴ…!!

※クソ
そう…
お気づきかも
しれないが俺は
地獄の総監督官
少将ネビロス
地獄のNo.8である
この俺がバイト店員
などしているのには
深い理由があるが
一言で言うと
左門のせいだ

俺は左門に
召喚されぬよう
人間と同じ生身に
なっているのだが
そのせいで
飯も食うし
寝る場所も
要る

ゆえにこうして
生活費を稼ぐ
必要があるのだ
ネビ夫
くん！

マスター！
君の制服姿も
様になって
きたね
「カフェKITAZAWA」店主
マスター

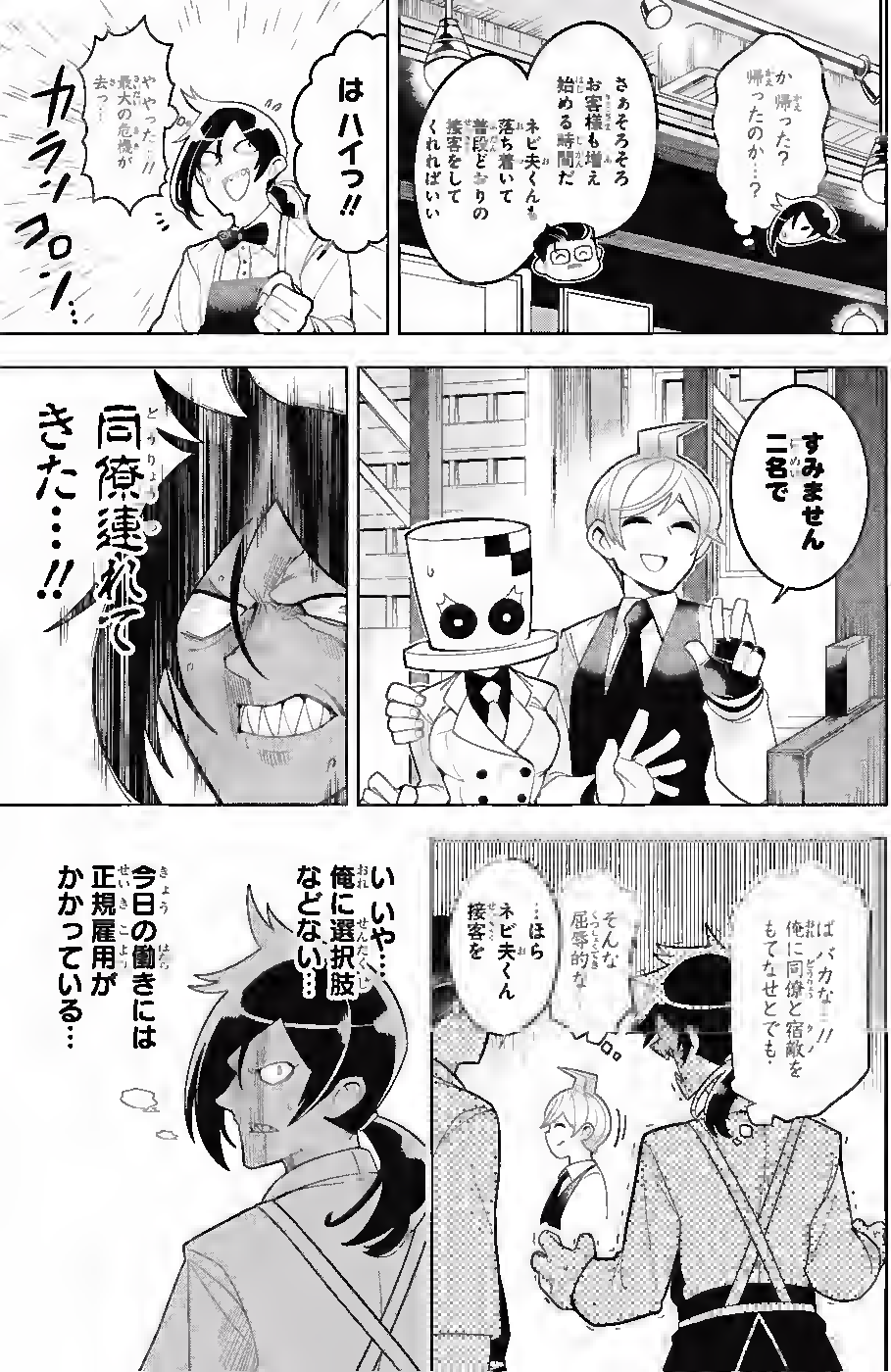
はは…
まだ研修中のバッジも取れないのに様になったと言われても…
研修中
はは
確かに
…そうだなネビ夫くんは仕事内容自体は申し分ない
今日の働きを見て問題がなければ正式に雇ってもいいかもしれないな
ほ本当ですか!!

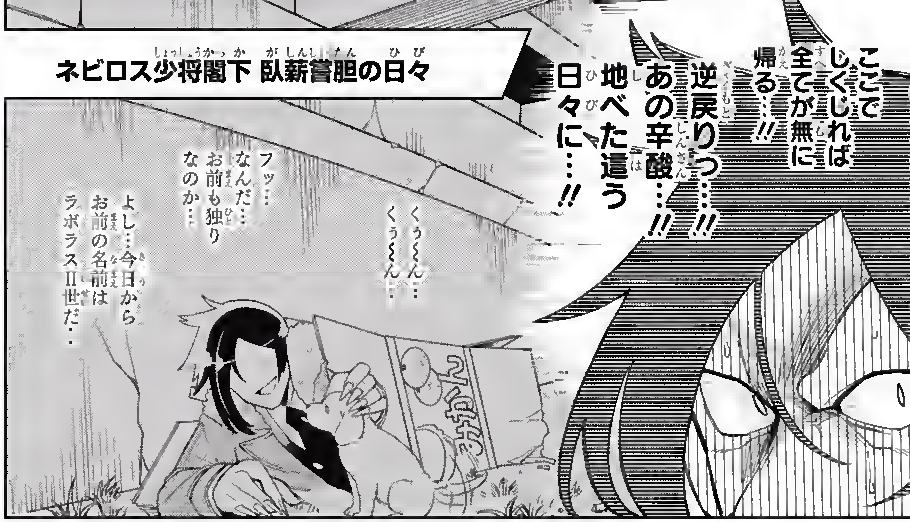
マスターはビザの無い外人同然の俺を唯一拾ってくれた恩人…
必ず期待に応える働きをしてこの店の一員になってみせるぞ!!

まぁ働く上で怖いのは身内バレくらいなもの…
え～っバイトぉ～?
ないわぁ～
引くわぁ～
仮にも少将が下働きなど恥ずべきことだからな
部下や上司にバレた時の反応が恐ろしい
よし!
それだけは警戒してマスターに俺の働きぶりを見せつけ…

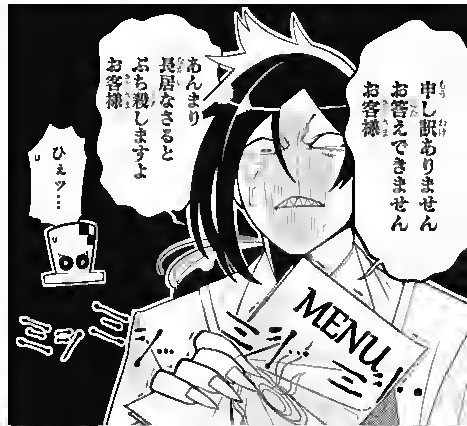
転倒
自放
…冗談だろ…
いいや見間違えだよ…お前疲れてるんだよネビロス…
よりにもよって一番知られたくない相手が偶然通りがかるなんてありえんだろ…
そうさ振り返ったら消えてるに決まってる頼むから消えててくれ消えろ消えてろよ?
消えてろよー!?

消えるどころか!!
ネビ夫くん!?
急にどうした何だその頭突き
気合いの表れですよお客様の安らぎに命かけてるんで自分
バイトがそこまで気負った喫茶店嫌だよ
安らぎ皆無だろそんな店
ちくしょう〜いつまで店の前に居座るつもりだクソ野郎〜!!
まさか入ってくるつもりじゃないだろうな…!?
じ 冗談じゃないぞ入ってくんなよ…!?
お前入ってくんなよ…!?絶対入ってくんなよ…!?
さっ
あっ


か 帰った？
帰ったのか…？
さぁそろそろ
お客様も増え
始める時間だ
ネビ夫くん
落ち着いて
普段どおりの
接客をして
くれればいい
はハイっ!!
やった…!!
最大の危機が
去った…
カランコロン…
すみません
二名で
同僚連れて
きた…!!
バカな…!!
俺に同僚と宿敵を
もてなせとでも
そんな
屈辱的な
…ほら
ネビ夫くん
接客を
いいや…
俺に選択肢
などない…
今日の働きには
正規雇用が
かかっている…

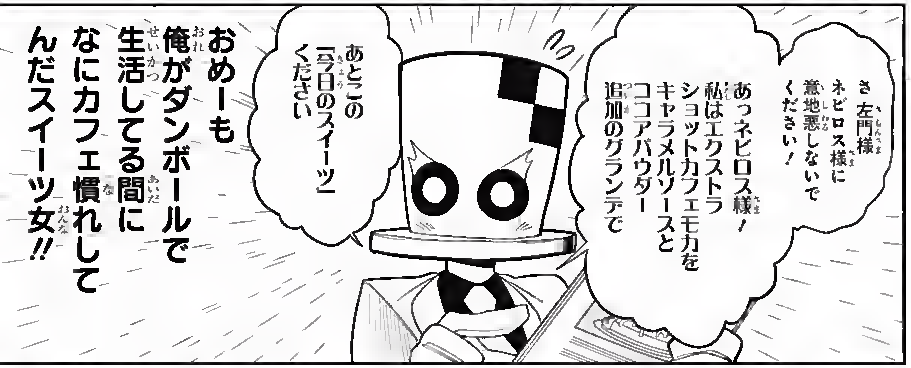

ここでしくじれば全てが無に帰る…!!
逆戻りっ……!!
あの辛酸…!!
地べた這う日々に…!!
くぅ～ん…
くぅ～ん…
フッ…
なんだ…お前も独りなのか…
よし…今日からお前の名前はラボラスII世だ…

左門様？急にお茶しようなんて一体…
お客様 こちらメニューでございます…
MENU
ネコ!!
ネビロス様!?
ワァ～
奇遇ダナ～
なにしてんのこんなとこで
そ、そうですよなんでこんなとこに…!?


申し訳ありませんお答えできませんお客様
あんまり長居なさるとぶち殺しますよお客様
ひぇッ…
MENU

あれれ～？このバイトくん接客態度悪いな～？
グッ…

し失礼いたしました…
うんうん分かればいいんだよバイトくん
ぶっ殺すぞ!!
何にしようかな～バイトくんのオススメは～？
泥でも飲んでろ!!


さ左門様ネビロス様に意地悪しないでください！
あっネビロス様！私はエクストラショットカフェモカをキャラメルソースとココアパウダー追加のグランデで
あとこの「今日のスイーツ」ください
おめーも俺がダンボールで生活してる間になにカフェ慣れしてんだスイーツ女!!

かかしこまりました…
じゃあ僕も適当に甘いのお願い～
甘いのダメ僕
ヤッカッ

どうしたんだネビ夫くんらしくないぞ
あ！マスター！すみませんあの二人組知り合いでして…

知り合いに接客するのが恥ずかしいと？
はいえ その…
君に欠けているものはそういった心持ちの部分だ
それが掴めなければ君を正式に雇うことはできないぞ
う…

…お客様も増えてきた 気を引き締めて頼むよ
カランコロン
はい!!
そうだ!! 気合いを入れろ!! ここが正念場だ!!
パンッ
ここを追い出されれば俺を使ってくれる場所などないんだ!!

続・ネビロス少将閣下 臥薪嘗胆の日々
職場を失った俺に待つのは孤独のみ…!!
二度と…もう二度とあんな思いは…!!
よーしこのボールを取ってくるんだぞアレックス!!
ワンワン!
そうか…お前はもう独りじゃないんだな…
幸せになれよラボラスⅡ世…
…いや…アレックス

無心だ！
無心で接客
すればどう
いうことはない
ニコッ
お待たせ
しました
カフェモカで
ございます
おー
コト…
サンキュー
少将閣下

…え？
なになに？
少将閣下？
あの店員さん
少将閣下って
呼ばれた？

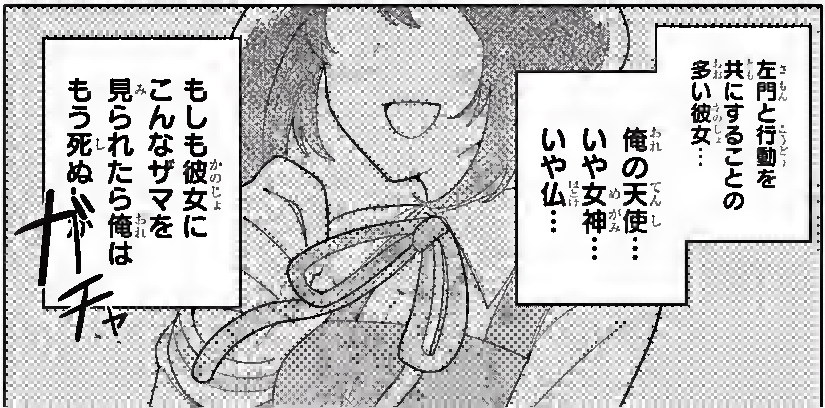
お客様
その呼び方は
ちょっと…
ええー？
いつもはそう
呼べってうるさい
じゃないですか
少将閣下ー？
いやあの…
仕事中です
ので…

ええーっ!?
何でです
かァーっ!?
いつもはそう
呼ばせるのに
何でバイト中は
少将閣下って
呼ばれたく
ないんです
かァーっ!?
こいつ
うぜえエ
ーッ!!

つーかサル!!
サルガタナス!!
お前ものんきに茶アしばいてんじゃねぇよ!!
お前だよ!!
お前が左門を連れて店から出てきゃいいんだよ!!ほら!!
すみません「今日のスイーツ」まだですか?
てめー後でぶん殴るからな!!

しかし彼女がいないのは不幸中の幸いか…
彼女がいてこんなふうに悪る気力すら失ってしまうだろう…

くそ〜!!
さっさと帰りやがれカス虫が〜!!
俺は今にもキレて拳が出そうなんだよォ〜!!
あまぁ〜い


左門と行動を共にすることの多い彼女…
俺の天使…
いや女神…
いや仏…
もしも彼女にこんなザマを見られたら俺はもう死ぬ
ガーチャ

…左門くん？
「面白いものが見れるから来い」って一体何なの？
カランコロン…
死ぬしかねえ――
やぁ 天使ケ原さん まぁまぁお座りよ
だからなんなのって！
いらっしゃいませ
MENU
わっ！ ネビロスさん!?
どうしたんですか!? また左門くんに何が…
お客様…
あなたの知っている少将ネビロスはたった今死にました…
たった今!?
今の私はネビ山ネビ夫28歳フリーターです…
ネビ山さんも今にも死にそうじゃないですか

あはは
とりあえず
天使ヶ原さんも
注文しなよ
ほらそこの
バイトくんに
バイト？
ネビロス
さんが？
はい…
バイトです
私はしがない
バイト少将です
万年係長
みたいに

あはは見る影も
ないなぁ地獄の
No.8も
やめなよ
左門くん…
よっぽどのことだよ？
ネビロスさんみたいな
偉い悪魔がこんなに
なって…
ねぇ
ネビロス
さん!?
そうだねェー…
偉い悪魔なのに
ねェー…
何をやってるん
だろうねェー俺…
もうどう触っても
ガタガタになってく
天

ほら バイトくん
忙しいんだから
注文注文！
じゃあ
キャラメル
マキアートで…
かしこまり
ました…
フラ…
フラ…
なんなの？
「面白いもの」
ってネビロスさん
のことだったの？
うん！
面白い
でしょ！

ぜんぜん
面白く
ないって…
どう見ても
ワケあり
そうじゃ…
コト…
お待たせ
しました…
キャラメル
マキアートで
ございます…

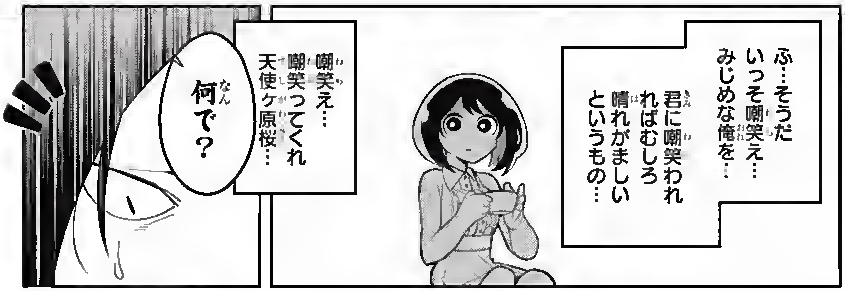
おお～っ！
天使ヶ原さんの
美味しそうだねぇ
あ！撮写メ撮って
いいかなぁ？
天使ヶ原さん
持ってて！

せっかくだし
ネビロスも
一緒に入れよ！
なぜ
俺まで…
記念だよ！
お前が出して
くれた一杯だろ？

はい
チーズ！

いやぁよく撮れてるなぁ！いい写真だ
さーてそれじゃあ…
早速ネビロスの上司と部下全員に拡散するとします…か…
Pi
てめぇーッ!!
しまったーッ!!ここんな店で働いているのがバレたら俺の威厳はどうなる!?
もはやここをクビになるならないの話ではない…!!
どう転んでももう俺の地位と人望は…
穴住の連中は爆笑だろうなー部下三人は泣くかなー
終わり…!!
少将ないわ～…

いやしかし
何度見ても
面白いわぁ～
もう…なんとでも
言え…反論する
気力もない…
あの制服姿とか
かなりウケるわぁ～
あの目付きと
雰囲気でしていい
格好じゃないわぁ～
隆盛術師が
エプロンしてても
死体の解剖と
そっち系のイメージ
しかできないわぁ～
言いすぎ
だろうが
このクズ!!
天使ケ原さんも
遠慮せず笑って
いいんだよ
あのバイト少将


ふ…そうだ
いっそ嘲笑え…
みじめな俺を…
君に嘲笑われ
ればむしろ
晴れがましい
というもの…
嘲笑え…
嘲笑ってくれ
天使ケ原桜…
何で?

少将だって
バイトだって
精一杯
頑張ってる人を
笑うわけないよ

……!!

心が…浄化されていく…

お俺は一体何を恥ずかしがっていたんだ…？

そうか…俺は少将という地位に重責を感じる余り他者の職務を軽んじていたのだ!!

喫茶店のバイトなぞ取るに足らない恥ずべき仕事などと傲慢な考えを…

何て浅はかだったんだ俺は…!!

どうやら掴んだようだね…

カッ

ハッ!!ま…マスター!!

君は本来もっと高貴な立場の人間だねネビ夫くん

こんなチンケな店のバイトなんて不本意だったろう

心のどこかで
ここで働くことを
恥じていた筈だ

そ…
それは…

だが
今は違う

！

この店の
一員としての
誇りに満ちた
顔になった

スッ…

研修は
卒業だな

マ…

研修中

グスッ…

マスターっ!!

だきっ

はっはっは…
涙は閉店まで
しまっておきなさい

え？何？
どういう話？

わあああ…

…僕に
聞くなよ

つまんねー

？
？

☆閣下、開眼です。

閣下が一人前の
コーヒー職人
になるまでの
物語である

すみません
「今日の
スイーツ」は…

左門くんはサモナー

第8話
おわり